

男の傷 (1981)

CUTTER'S WAY
CUTTER AND BONE

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪

製作国 アメリカ

時間 110分

公開情報 劇場未公開・J S Bで放映

【解説】

殺人事件に巻き込まれた男の周辺が、思わぬ方向に進んでしまう悲劇を描いたミステリー。17歳のチア・リーダーが殺害されゴミ捨て場に捨てられていた。現場で不審な人物を目撃したボーンは、それが有力者のコードであると確信。親友の退役軍人カッターは被害者の姉を巻き込み、コードを恐喝しようとするが、ボーンは途中で降りてしまう。その夜、寂しさからボーンと関係してしまったカッターの妻モーは家に火を放つ。コードの仕業だと誤解したカッターは、ボーンと共にコードの屋敷のパーティに潜り込むが……。

片目、片腕、片足の退役軍人役J・ハードが妄想に取り憑かれた主人公の友人を熱演。受けの芝居となる主人公ボーン役もJ・ブリッジスが静かに演じて、緩急のコントラストを見せる。話はカッターの妄想に振り回されるだけの、地味で変化の少ない物になっている。しかし、全体に漂うけだるいムードに奇妙なテイストがあり、一部ではカルト・ムービーとなっている。

【クレジット】

監督	アイヴァン・パッサー	Ivan Passer	
製作	ポール・R・ガリアン	Paul R. Gurian	
原作	ニュートン・ソーンバーグ	Newton Thornburg	
脚本	ジェフリー・アラン・フィスキ	Jeffrey Alan Fiskin	
撮影	ジョーダン・クローネンウェス	Jordan Cronenweth	
編集	キャロライン・フェロル	Caroline Ferriol	
音楽	ジャック・ニツェ	Jack Nitzsche	
出演	ジェフ・ブリッジス	Jeff Bridges	リチャード・ブーン
	ジョン・ハード	John Heard	アレックス・カッター
	リサ・アイクホーン	Lisa Eichhorn	モーリーン・カッター
	スティーヴン・エリオット	Stephen Elliott	J・J・コード
	アーサー・ローゼンバーグ	Arthur Rosenberg	ジョージ・スワンソン
	ニーナ・ヴァン・パラント	Nina Van Pallandt	ホテルの女
	アン・デューセンベリー	Ann Dusenberry	ヴァレリー・デュラン
	パトリシア・ドナヒュー	Patricia Donahue	コード夫人
	ジェラルディン・バロン	Geraldine Baron	スージー・スワンソン
	フランク・マッカーシー	Frank McCarthy	